

東京(日本)
2024年2月9日

サーマルマネジメントシステムの展望を再定義する製品: クーラントコントロールハブマックスを発表

FORVIAグループ傘下の自動車部品サプライヤーFORVIA HELLAは、CES 2024で新しいサーマルマネジメントシステム「クーラントコントロールハブマックス」を発表しました。

クーラントコントロールハブマックス (CCH Max) は、電気自動車内の効率的な冷暖房を担っています。バッテリー、インテリア、パワーエレクトロニクス、電気モーター、冷媒回路を接続し、車内の熱エネルギーを理想的に分配します。

この革新的なアプローチは、冷媒や冷媒部品の使用量を極力減らすことで、コスト低減および可燃性の懸念によるリスク低減につながり、冷却系システムの利点を最大限に活かします。

「私たちは現在、既存のクーラントコントロールハブについて、すでに複数のお客様からオーダーを頂いています。現在、ハイブリッド車のラインアップが充実している日本の自動車メーカーにおいても、新しいBEVプラットフォームの大規模な開発が始まっています。FORVIA HELLAもまた、効率的なクーラントコントロールハブの技術と製品によって、日本のお客様の電気自動車におけるサーマルマネジメントの進化において重要な役割を果たすと確信しています。」と、ヘラー・ジャパンのマネージング・ディレクターであるローニー・チック氏は述べています。「さらに、電気自動車を取り巻く環境を再定義する新しいクーラントコントロールハブマックス (CCH max) を紹介できることを大変嬉しく思います」。

R1234yfのような、主にPFAS (ペルフルオロアルキル物質およびポリフルオロアルキル物質) を含む現在主流の冷媒は、環境問題を引き起す可能性があるためEUでは使用禁止が検討されています。プロパンやCO2といった環境に優しい代替燃料も存在しますが、これらには別の懸念もあります。CO2は高いシステム圧力を必要とするため、高価な部品によるシステムコストの上昇につながります。一方、プロパンは引火性が高いため、乗客を保護するために特別な安全コンセプトが必要となります。

しかし、クーラントコントロールハブマックス(CCH max) のコンセプトは冷媒の必要量を削減することで、この状況に革命を起こします。冷媒システムを最小化することで、車室内への冷媒回路を避けた配置が考慮でき、より安全な冷媒の使用が容易になります。

HELLA GmbH & Co. KGaA

Daniel MORFELD
Press Officer
+49 (0) 2941 38 7566
daniel.morfeld@forvia.com

HELLA GmbH & Co. KGaA
Rixbecker Straße 75
59552 Lippstadt / Germany
www.hella.com

ヘラー・ジャパン株式会社

山下里美
広報
+81-70-1272-1935
satomi.yamashita@forvia.com

ヘラー・ジャパン株式会社
東京都新宿区新宿1-28-11
小杉ビル9階・10階 160-0022
http://www.hella.jp

電気自動車では、燃焼エンジンがないため暖房に課題があります。しかし、当社のクーラントコントロールマックスのコンセプトは、サーマルマネジメントシステム内の様々なソースから廃熱を回収し、バッテリーやインテリアに利用することができます。これには、電気モーター、バッテリー、周囲の空気、冷媒システムから熱を取り出すことが含まれ、補助的な電気ヒーターは必要ありません。

クーラントコントロールハブマックスのインテリジェントな設計のおかげで、冷媒システムそのものに比べて、適度な外気温であればフロント・ラジエーターを通じて車内とバッテリーの両方に高効率の冷却を提供することができます。

FORVIA HELLAはサーマルマネジメントを様々な車両構造にシームレスに統合してきた豊富な経験と高度な垂直統合により、環境に優しく、安全で適切な価格でサーマルマネジメントを再設計するパートナーとなります。そのために、私たちは流体工学、モーター、電子工学、ソフトウェアのノウハウを駆使した包括的なアプローチを採用しています。

このようにして私たちは、サーマルマネジメントシステムにおけるクーラント（冷却水）の循環と分配を最適化し、騒音と振動の性能を微調整することで快適なドライビング体験を生み出しています。私たちはBLDCモーター設計の専門家でもあり、信頼性が高く費用対効果の高いBLDCモーターを開発しています。

さらに、すべての中核部品（バルブ、アクチュエータ、ポンプなど）はFORVIA HELLAから直接供給されます。私たちは、システム・レベルでお客様に最適なパッケージを提供できるよう、すべてのコンポーネントの設計方法について多くのノウハウを持っています。

Note: You can also find this text and suitable images in our press database at: www.hella.com/press

ABOUT FORVIA HELLA

FORVIA HELLA is a listed, internationally positioned automotive supplier. As part of the FORVIA Group, the Company stands for high-performance lighting technology and vehicle electronics. At the same time, FORVIA HELLA's Lifecycle Solutions business group covers a broad service and product portfolio for the spare parts and workshop business as well as for manufacturers of special vehicles. With around 36,000 employees at over 125 locations, the company is active worldwide and generated sales of € 4.4 billion in the seven-month short fiscal year 2022.

ABOUT FORVIA

FORVIA combines the technological and industrial strengths of Faurecia and HELLA, which complement each other perfectly. With over 300 industrial sites and 76 R&D centers, 157,000 employees, including more than 15,000 R&D engineers, in over 40 countries, FORVIA offers a unique and comprehensive approach to the automotive challenges of today and tomorrow. FORVIA consists of six business groups with 24 product lines and a strong portfolio with over 14,000 patents. FORVIA endeavors to become the preferred innovation and integration partner for OEMs worldwide. FORVIA has set itself the goal of recognizing the changes in mobility at an early stage and putting them into practice.